



りすぐみだより

応其こども園

2025.01.31

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。

子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。今年度も残りあと二ヶ月を切りました。

一日一日を大切に、今月もおもいきり楽しんで過ごしたいと思います。

子どもの様子

晴れた日には、寒さに負けず元気いっぱい園庭で遊んでいます。ごっこ遊びも、上手になってきて「いらっしゃいませ！ご飯ありますよ～」とお店屋さんをしたり、「見ててよ」と鉄棒にぶら下がってブランコをしたり、三輪車に乗って友だちとドライブを楽しんだりしています。

言葉が、どんどん増えてきているりすぐみのお友だち。お家での出来事や面白かった事、嫌だった事など、自分の気持ちも言葉に出来るようになってきています。一つひとつの発言に、丁寧に答えながら、お喋りを楽しんでいきたいと思います。



製作

○節分の製作で、マーカーでお絵描きをして、鬼のお面を作りました。鬼のお面を作ってから、遊びの中で、ブロックを角に見立てて、「鬼だぞ」と友だちと笑い合う姿も見られます。節分には、お面を付けて、新聞紙の玉を豆に見立てて、豆まきをし鬼を追い払いたいと思います。

○2月の製作で、くまさんの顔をシールで貼り、ハートのクッキー型でスタンプをしました。クッキー型に絵の具の膜が出来た時は、スタンプすると色つきのハートになり、「わあ～」と嬉しそうにしている子もいました。いろいろなハートを楽しんでいました。



絵本紹介

「でんしゃで～す！のりませんかあ？」と読み始めると「のりま～す」と返してくれる子どもたち。登場する動物も覚えていて「次は犬」とページをめくる前から教えてくれるほどたくさん見てくれているりすぐみのお気に入り絵本です。



うた♪

- ・まめまき
- ・コンコンクシャンの歌
- ・ゆき
- ・うれしいひなまつりを歌っています。

